

あたらしいを、あたりまえに



News Release

2026年4月1日
JCOM株式会社

2026年度 入社式社長挨拶

新入社員の皆さん、本日はご入社おめでとうございます。J:COMの代表として、私たちの仲間として新しい一歩を踏み出す皆さんを心から歓迎します。

【社会人として進化し続けることの大切さ】

皆さんが今日から社会人として新たなステージに立つにあたり、お伝えしたいことが3つあります。まずお伝えしたいのは、今日はこれから皆さんが社会人として進化するDay1だということです。皆さんは、これまでさまざまな学びや経験を通じて成長され、大人になってきたことと思いますが、人間の脳は社会に出てからも、そして60歳を超えても進化し続けます。脳は、経験、学習、環境に応じて神経ネットワークを再編成する「神経可塑性」という能力をもっており、年齢を重ねても進化・高度化します。それゆえに、人間は“社会的学習能力”を持ち、互いに知恵やアイデアを共有し合うことで、集団として成長することができます。皆さんはまだ“完成形”ではありません。J:COMという会社を最大限に活用し、自ら成長し続けることで、自分自身のキャリアを創っていただきたいと考えています。

【変化を楽しみ、積極的に学ぶ姿勢】

次に、近年、世の中の変化はますます加速しています。特にAI(人工知能)は、汎用的な技術であり、社会の在り方自体を再定義していくものと言われていています。仕事においても、将来の価値創造や判断、働き方自体も大きく変わるものと思われます。このような時期に皆さんが社会人になって、これからさらに多くの変化や新しい技術・概念に出会うことでしょう。ぜひ、その変化に驚き、そして“楽しむ”気持ちで積極的に取り組んでください。変化を恐れるのではなく、自分自身の成長のチャンスと捉えてほしいと思います。

J:COMは、今年度は新規事業への参入や組織改造という大きな変化を実行する年です。こうした新たな挑戦を、ぜひ皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えています。

【J:COMのパーパスと企業理念】

3つ目に、私たちは企業として集団で活動しています。社員全員がベクトルを合わせて協力していくためには、「私たちが何を実現し、どのように社会に働きかけていくのか」を明確にする“パーパス(存在意義)”が必要です。J:COMの企業理念は、「もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を未来を拓いていこう。」というパーパス型のメッセージになっています。これは、お客さまに寄り添い、サービスの提供価値を高め、地域社会の進化にもパートナーとして貢献していく、という思いが込められています。地域に関しては、J:COMが地域に密着した企業であることに共感して入社を決めてくださった方も多いと思いますが、私たちが目指しているのは単なる地域貢献ではなく、もっとサステナブル(持続可能)な形で事業として地域を支えるということです。皆さんがこれから、新たな取り組みに挑戦するときや、どの方向を選ぶべきか迷ったときには、必ずこの企業理念に立ち返って考えてみてください。企業理念は、私たちの進むべき道を考える際の基本になるものです。J:COMには企業理念に基づく2030年に目指す姿や、企業理念を実現するための行動指針を示すJ:COM WAYなどがありますので、これからの研修において皆さんもしっかり学んでいただきたいと思います。

最後に、今日から皆さんは“社会人”です。社会人になるということは、自ら働き、報酬を得て、自分で生活して人生を切り拓いていくという覚悟を持つことだと考えています。その覚悟があれば、困難に直面したときも、自分の力を信じて乗り越えることができると思います。

J:COMIは、コミュニケーションに強みを持ち、社員同士が「つながり」と「共感」を大切にしながら信頼を築き、チーム力で目的を達成していく会社です。本日が皆さんにとって成長と挑戦の第一歩です。乗り越えるべき課題に直面した場面には多くの上司や先輩たちが皆さんの挑戦をサポートしていくことでしょう。皆さん一人ひとりの成長と活躍は、当社の発展のみならず、地域社会やお客さまにとっても大きな価値を創出するものと確信しております。皆さんの今後の飛躍を心より期待するとともに、改めまして、ご入社を心よりお祝い申し上げます。

JCOM株式会社
代表取締役社長 岩木陽一